

水トラストニュース

2023.12 No.49



もくじ

渋柿もぎした話と干し柿を作ってみた話 1
村越造園への道—4 2
私が水トラストに通う理由 4
2022年度 収支決算報告 6

渋柿もぎした話と干し柿を作ってみた話

小栗 智恵美

子どもの頃、秋になると家の軒先に母が作った干し柿が干してありました。見た目が黒茶色で白い粉みたいなのがついていて、硬くてしわしわで、ねっとりした食感も好きではなく、好んで食べるおやつではありませんでした。大人になって冬になると、無性に干し柿が恋しくなります。一口ほおぼるとねっとりした食感と甘みが口いっぱい広がって幸せになります。



ヘタを取り除いた柿

今、名古屋市内で柿を干している家をほとんど見たことありません。我が家もですがそもそも軒下に干せる場所がありません。(最近の家にはベランダすら無い家が多いです。洗濯物は外干ししないのですね)

それでも私は以前から「渋柿干してみたいな」と思っていました。御嵩の森林作業の時に早川さんから干し柿用の渋柿もぎに誘っていただきましたので、11月中旬に作業仲間3人で土岐市のご自宅へ伺いました。私がイメージする柿の木は、おばあちゃん家の庭にあった甘い柿の木です。縁側から見えるところに植わっていて、いとこが木に登ってもいってくれました。子どもでももげるような場所にある木をイメージしていましたので、早川さんの柿の木を見たときは驚きました。

自宅から50mほど先にある裏山登り口の斜面に大木2本がありました。木まで行くのに梯子で1mちょっと登って、登った先の斜面に木がありました。このような斜面に植えたのは、日当たりが良かったからなのでしょう、水はけがよかったからなのでしょう、他に植える場所はたくさんあるのに不思議です。木の元は雑草が生い茂り凹凸で常に踏ん張らないといけなかった場所でした。こんな斜面では誰か転げ落ちるのではないかと心配ですし、木から落ちた柿も転がり落ちてどこかへいってしまいうそでした。

早川さんがてきぱきと草刈りしながら柿木までの道を作ってくださいました。木の下に着いて、柿もぎを始めましたが手を伸ばして剪定ばさみで枝を切れる柿は数個しかありません。高枝切ばさみで切り落とすか、木に登るしかありません。

まずは高枝切ばさみで木の下から切ることにしました。高枝切ばさみの使い方はテレビのCMで見るのと全然違います。CMみたいに楽々笑顔で、なんて出来ません。まず、操作が難しいし、柿はそれぞれ違う場所にありますので都度長さを変えなくてはなりません。そして簡単には切れません。ずっと上を見ているので首が痛くなりますし、長く伸ばすと重さで腕が痛くなってきます。

それでも数個切ったら少し慣れてきましたので、高い所にある柿を狙って木に登ってから高枝切ばさみを使うことにしました。私は高所が苦手なのでたった1mくらいの高さでしたが私には冒険でした。何とか高枝切ばさみが届くところまで登っても目指す柿を切るのに手前の木が邪魔をしたり枝をうまくはさめなかったりしましたが、大きな柿を切り落とした時の嬉しさがあったり、操作にも慣れてきて次第に楽しくなってきました。「これから落としまーす！」宣言して切り落とす時の気持ちよさが癖になりそうでした。



紐に繋いでこれから熱湯消毒

だいたい収穫終わって、採りにくい柿と傷ついた柿は、鳥たちの為に残しておきました。収穫した柿は干す時の紐に掛けられるように枝をT字型に残しておきました。

家に持ち帰って干し柿作りです。まず、

- ・ビニール紐を60～70センチくらいに切っておきます。
- ・柿が一度に2～4個くらい入るくらいの鍋に熱湯を用意します。
- ・ヘタを手で取り除き、包丁で皮を剥きます。
- ・T字型にした枝にビニール紐の両端に柿を縛ります。(同じ大きさ

の柿をペアにしました)(私はねじねじのビニール紐を使いました。両端を縛ってねじねじをほどいた箇所には枝を差し込むと縛らなくてよいので楽ちんです)

- ・熱湯消毒します。紐を結び終わったら紐を持って熱湯に5.6秒くらさせます。カビ防止です。
- ・干します(物干し竿)。柿と柿がくっつかないようにします。くっつくとカビの原因になります(干す場所が無いので洗濯物を干すところのヒサシの支えに無理やり物干し竿をくくりつけました。洗濯物が干してあって、その上を見ると干し柿がぶら下がっています。)
- ・全部干し終わったら100均で買ったスプレーに焼酎を入れて、干した柿に吹きかけます。これもカビ防止です。

熱湯消毒か焼酎消毒のどちらかで良いそうですが、名古屋市内は気温が高いのでカビ防止に念をいれて両方しました。1週間後に柿をやさしくもみほぐします。渋みが早く抜け、甘みが増し、種が実から離れやすくなるためです。あとは、何回かもみほぐして、干してから1か月後(12月下旬)に出来上がる予定です。



洗濯物の上に干しました

村越造園への道 一4 & 一口メモ

村越 久弥

3月に愛知県立岡崎高等専門学校総合造園科(樹木の剪定や庭造りなどの知識や実習)を卒業をし4月より、個人邸の庭木剪定や会社の社宅や寮などの緑化管理の仕事に就きました。まだまだ道は続きます。色んな事を吸収し、楽しい人生を歩んでいきます。と前回号に書きましたが、10ヶ月が過ぎて色々な事が起こり日々飽きない生活をしています。(社員6名、パート8名の職場です)

主任の指示により入社翌日より準備や片付けに剪定枝や刈り草の処理で、熊手(丸棒形、平形、小型)の選択と使い方に枝葉の集め方や持ち方まで事細かに指導(13名より)を受けながら現場を走り回る日々でした。

パートは私以外3日の勤務、私は唯一5日勤務なので疲れがいつ出るかと興味を持って居た様ですが、病欠することなく猛暑も乗り切りました。7月になり先輩がいつ迄清掃ばかりさせるの

か？去年までは初めから剪定作業をさせていたのに!!と上司に問いただした所、清掃だけと云った主任が言葉を忘れていて、明日から剪定作業を始めてね！と言ったから、先輩がいい加減な事を言うな!!と怒り爆発。翌日夕刻に主幹(主任の上司)より話があると別室に呼ばれ、『3ヶ月間清掃作業ばかりをさせて申し訳ない。その様に過ごしていたとは知らなかった。』と言われたので、パートの5日勤は初めてなのでまずは掃除作業をさせてキツイと悲鳴を上げるか試されているのと先輩達のやり方を覚えさせる為だと思っていたと返答をしました。が、いい加減な社員達と心でつぶやきましたね。

掃除の仕方でも個々に違うので13の引き出しを持つ事が出来ました、その中で良い物を取り込んで自分の物にすれば良いのでね、先は長いので僅かの事は気にせず猛暑を乗り切れる体力、気力が有った事を確認できたのでヨシ！としました。先輩の中にはその事に一目置いてくれる人が出てきて、以降の作業割りや指導など考えてくれる様になり少しホッとしました。但し、指導を勘違いする先輩もいて、リーダーの指示で作業をしている時に『お前は俺の言う事を聞かない、無視している。』と熊手の柄で脇腹を突かれる事があり、今の時世でこんな事をするのが居るんだと幻滅と、刃物を持つての作業なので怪我が嫌だし来年の新人にもこんな事をされては困るので、主幹に事の次第を告げた所、当人が呼び出されその後、誠意のない詫びを受けましたが怒りを覚えました。『悪かったと反省している。けど、コミュニケーションを取りたいので、無視をするな、意見、反論が欲しい。』との言葉。私は返事はしますが反論はしません、それに口下手なので理解してほしいと伝えた。が『俺はスムーズに仕事をしたいから喋りたい。』それなら無視していると思ってもらって良いですよ!!と言いました。とさ！現在は刈込み等の作業をしていますが丁寧に作業をしている様で、遅い、チャットヤリして、とお叱りを受けながらも返事はハイ！心は…。この先3年後には次のステップに行ける様に、引き出しが一杯になる様に修行あるのみ。冬も乗り越えられる様に日々程々に精進。

職場では透かし剪定(枝を切って抜く)はまだやらせてくれないないので、今回は水トラストメンバーの早川さん宅で剪定作業をさせて貰いました。写真は大きなキンモクセイです、高さを下げて幅も小さくしました。作業前後で見た方向は逆に成っていますが勘弁してください。



上は作業前、下は作業後です。枝を抜いているので、隙間ができて透けて見えます。



《ワンポイント》

★トラストメンバーより竹を枯らせる方法は有りませんか？1mの所で切ると枯れますか？と尋ねられたけれども知見が無いので調べてみました。

☆どうする⇒YouTubeで竹を枯らせる方法で検索すると色々出てきました。年間を通して実験をしている方も居て面白いですよ。以下は参照文です。12月～2月の間に高さ1m位の所の節の上で切ると4月以降に光合成の為に樹液を上げて行くため、切り口から吐出し筒内部に溜まります。竹の樹液は透明な液体です。白いブクブクは樹液酵母により発酵の初期段階で発生します。更に時間が経つと酵母からカビの一種であるフサリウム・アクエイドゥクトゥムに置き換わり、オレンジ色のブクブクになります。樹液中の糖分を分解し切ると雨水が溜まって分解後の無機塩類を使って緑藻類が繁殖します。真竹で1～2年、孟宗竹で5～6年程度掛かるそうです。

☆基になった記事は、月刊誌「現代農業」2019年4月号に「竹の1m切り」関塚 学の書籍で紹介されている様です。

2023. 12. 02

私が水トラストに通う理由

中島 典子

最近、新聞や小説(娘に勧められるので絶対読むことになる)など活字を読むことはあっても文章を書くことは滅多にない。何を書こうか。パソコンの白い画面にポツポツ文字を並べては書き直す。テーマもあれやこれやと浮かんで消えていく。

何日か考えて、そうだ！私の大好きな編み物について書こう決めた。あまり趣味としている人も多くないだろうし、私の周りでたまにマフラーや帽子などを編んだ事がある人でも、編み目の大きさが揃わなかったり、同じ幅で編めなかったりと途中で断念してしまった人が多い。

私自身だいぶ手が慣れてから挑戦したジャンルが靴下編みである。靴下は踵の編み方が初心者には難しく感じていて、なんとなく手が出なかった。しかし海外では靴下専門に編む人もいる程奥の深い世界。やっと編み物に腰を据えて時間が取れるようになり動画や説明を調べながら挑戦することにした。編み方はつま先から編む(toe-up)と履き口から編む(cuff-down)方法がある。最初の作り目(Cast-on)と編み終わりの伏せ目(bind-off)の種類も多様で緩めとか、縁取りしながら伏せなど作家の好みの指示がある。踵の作り方も編むたびに同じ方法は無いくらいのバリエーションがある。もちろん難解なものからやってみたら拍子抜けするようなものまであり、説明を見ながら「なるほどなあ」と一人で感心しながら編んでいる。

一般的に棒針編みの場合、毛糸は右手に掛けて編むのだが、二色の編み込み模様になると右手と左手の両方にかけて目で模様を追いながらリズム良く編み進んでいく。この辺りになると話しかけられるとどこを編んでいるのかわからなくなるので、話しかけられても無視を決め込む。編み込み模様もお国柄がでるので柄を探しているだけでも楽しいし、色の組み合わせは個性がでるので自分では到底思いつかない組み合わせに感動する。

靴下用の毛糸は防縮ウールなので履いたあとも洗濯機で洗って心配ない。色も柄も豊富で編んでいるだけで編み込み模様が浮かび上がるように染められている糸まである。大量生産ではなく手

で丁寧に染められた毛糸は濃淡や粒々模様などが入っていて編むのがもったいなくなる。

いろんな毛糸を眺めていて何を思ったのか、この毛糸を自分でも染めることが出来るはずだ！と根拠のない思い付き。調べてみると染料と未染色の毛糸と大鍋があれば自宅で染められる。それならば、と早速台所で大鍋を前にいろいろ試してみる。

まず染料の説明書にある手順に従い、オーソドックスに鍋にお湯を沸かし、そこへ適量の染料を入れてお湯の色を均一にしてから毛糸を入れ、しばらく加熱する。そうすると鍋に入れた毛糸が染液の色に染まっていく。この仕上げりでは単に一色に染まるだけで面白くない。

次は毛糸の仕上げりに濃淡を付けてみる。ヒタヒタのお湯の中にまず毛糸を入れて毛糸の一部分に染料を振りかけて染料の濃い部分を作る。振りかけた場所から離れた毛糸は染料が届かないので薄く染まる。お湯の量に気を付けながら加熱。そうすると濃い部分と薄い部分が出て味のある仕上げりになる。カセ糸の両端で青と黄色というような染め方も可能になる。だいぶ風合いのある仕上げりになって楽しくなってくる。

さらに変化を付けたい場合は水分を含んだ毛糸にふりかけのようにパラパラと直接染料をかけて、蒸気で熱を加えていく。染料がにじまず毛糸に点々と模様ができ可愛らしい仕上げりになる。この作業はセンスや感性が試されるが、数をこなして粉の特性を掴み、段々と好みの仕上げりに近づけていく。

ちなみに海外産の染料は発色が良いが粒子は荒く、日本産は粒子が細かくさらさらしている。細かすぎる粒子は点々模様に向かないし、荒すぎる粒子は水分に溶けた瞬間に色が分離する場合がある(茶色を入れたら赤と黄色と緑になってしまった)

一期一会の染めの作業に夢中になってしまい、編んでいない毛糸の在庫(罪庫ともいうらしい)がたまっていく。書籍の積読と同じである。(これは経験のある方が多いのではないのでしょうか?)趣味というのはそういうものなのかもしれない。すっかり一人編み物部である。

靴下ばかり編んでいると飽きるのでショールやセーターを編み始める。染めも草木染に挑戦したいと材料を集めに公園へ行く。基本的に引きこもり要素たっぷりの趣味なので、平日も人に会う予定を作り、週末はなるべく外に出かけて人に会う。

そして週末の活動をいろいろ探しているうちにたどり着いた場所の一つが水トラストの御嵩町である。子供のためにも楽しそうだなと申し込んだ環境大学の講座であったが、初日から自分が行きたい場所なのだなと感じ翌年からは直接申し込んで参加している。

平日は家にいることも多いので、暑くても寒くても一日外で活動することは全く苦ではない。そんなこと友人に話すと半分呆れられるが、自分が楽しければ良いのである。活動に参加した帰り道はその日の話題で盛り上がる。家族もただ連れて来られているわけではない！(と思う)学校と家との往復では絶対に出会えない方たちと出会うことができる大切な場所。身体を動かし、様々なことを学び、気分転換ができる。これが水トラストの活動に通い続ける理由である。これからも家族のために、自分のために通い続けることになりそうだ。



2022年度 収支決算報告

2022年4月1日から2023年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
(資金収支の部)				
I 経常収入の部				
1 会費収入	100,000	80,000	20,000	
1) 正会員会費収入	40,000	40,000	0	正会員年会費 2000円×20名
2) 支持会員会費収入	60,000	40,000	20,000	支持会員年会費 2000円×20名
2 事業収入	500,000	424,378	75,622	環境大学講座, 木売り上げ
3 補助金等収入	0	0	0	
1) 民間補助金収入	0	0	0	
4 寄付金収入	200,000	200,500	△ 500	
1) 寄付金収入	200,000	200,500	△ 500	個人有志より
5 借入金収入	0	0	0	
1) 借入金収入	0	0	0	
6 雑収入	55,010	16,188	38,822	
1) 雑収入	5,000	5,974	△ 974	総会、新年会の会費残など
2) 保険料	50,000	10,200	39,800	ボランティア保険参加者負担分
3) 受け取り利息	10	14	△ 4	預金利息
経常収入合計	855,010	721,066	133,944	
II 経常支出の部				
1 事業費	300,000	165,766	134,234	
1) 水源林の保護育成事業	100,000	116,605	△ 16,605	森林管理、ボランティア保険
2) 水源地域環境保全のための政策提言事業	100,000	13,741	86,259	工具修理他
3) 環境保全啓発事業	100,000	35,420	64,580	水トラストニュース印刷発送
2 管理費	165,000	144,054	20,946	
1) 役員報酬	0	0	0	
2) 給料手当	0	0	0	
3) 臨時雇賃金	0	0	0	
4) 福利厚生費	0	0	0	
5) 会議費	12,000	12,000	0	理事会, 総会, 役員会
6) 旅費交通費	0	0	0	
7) 通信運搬費	10,000	224	9,776	切手
8) 消耗什器備品費	0	0	0	
9) 消耗品費	8,000	1,830	6,170	
10) 印刷製本費	10,000	10,000	0	資料代
11) 光熱水料費	0	0	0	
12) 賃借料	120,000	120,000	0	事務所賃借料
13) 諸謝金	0	0	0	
14) 租税公課	0	0	0	
15) 雑費	5,000	0	5,000	
3 予備費	15,000	0	15,000	
1) 予備費	15,000	0	15,000	
経常支出合計	480,000	309,820	170,180	
経常支出差額	375,010	411,246	△ 36,236	
III その他資金支出の部				
1 固定資産取得支出	0	0	0	
1) 水源の森土地取得費	0	0	0	
2 借入金返済支出	0	0	0	
1) 借入金返済支出	0	0	0	
その他資金支出の合計	0	0	0	
当期収支差額	375,010	411,246	△ 36,236	
前期繰越収支差額	1,445,494	1,445,494	0	
次期繰越収支差額	1,820,504	1,856,740	△ 36,236	

気軽に、楽しく 山仕事に参加しませんか

とき： 毎月第2土曜日およびそれに続く日曜日

集合場所： 御嵩町・中公民館（名鉄広見線・御嵩口下車、すぐ）

集合時間： 午前10時（日曜日に日帰りの方も同じ時間に中公民館にお越し下さい）

参加の方法：電話、ファックス、電子メールなどで申し込んで下さい。

申し込み・お問い合わせ先：TEL & FAX 052-735-5453（市村）

e-mail: mitake500npo@yahoo.co.jp

参加者の服装・持ち物：長袖、長ズボン、作業の出来る履き物、弁当、水筒

表紙の絵は早川しょう子さん作



9月16日(土) 毎年恒例、「環境デーなごや」での
ノコギリ体験（猛暑日でした、9月なのに）

発行

特定非営利活動法人 みたけ・500万人の木曾川水トラスト

〒464-0850 名古屋市千種区今池3-12-3

丸美タウンマンション今池205（←2020年11月より）

郵便振替00840-5-137369（←2018年5月より）

URL <http://mitake500npo.na.coocan.jp/>

e-mail mitake500npo@yahoo.co.jp